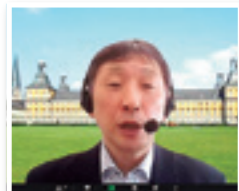


MOGMOGレポート

「パパママ東京ぼうさい出前教室」に参加しよう!

2月11日 第7地域委員会

防災コンサルタントの木村正清さんを講師に、災害から子どもを守る防災知識や備えについてのZoom講座を開催。「パパママが自分の命を守れなければ、子どもの命は守れない。どこが危険か、ハザードマップなどを使い自分の目で確かめ、家族で話し合う。災害で冷静に対処できるように、地域の防災訓練に参加して消火器などの使い方に慣れておく。避難所生活は子どもに大きなストレスになるので、おもちゃ・ゲーム・お菓子などを持ち出し袋(子どもを抱いて持っても動ける重さ)に準備しておく」など重要点が満載でした。パパママ世代は共助の担い手として地域でも大切な人材。いざという時に助け合う仲間を作っておくことも防災への備えであることを学びました。



防災は、心づもりが大切!

幸せを呼ぶサンキャッチャー作り

2月14日 田柄ブロック委員会

コロナ禍で心も沈みがち…何か気持ちバツと明るくなるようなことをしたい…そんなとき出会ったのがサンキャッチャー作り。講師は東都人材バンクの早水美紀さん。サンキャッチャーはクリスタルガラスや水晶・ビーズなどをひもやワイヤーでつなげ、窓辺に飾るインテリアです。太陽光で部屋の中にプリズムを作り出すこの風水アイテム、運気をupさせるのだからか。先生が見本を出すと、ワーッと歓声が!「難しそう?」でも意外と簡単。どんどんつないで個性豊かな作品が完成しました。今回の材料もロシアのウクライナ侵攻で入手困難になってきていると聞き、心が痛みます。キラキラ輝くサンキャッチャーの下で、世界中の人が幸せになれるように…。



食品添加物の基礎学習会 ～食品添加物と表示～

2月17日 商品委員会

食品添加物の歴史から、東都生協の食品添加物使用基準や食品表示法改正に沿った運用までを確認するオンライン学習会。東都生協は、国の基準で使用可能な既存の食品添加物をうのみにせず、日本生活協同組合連合会(日生協)の基準をベースとし、メーカーから資料も入手して「使用に懸念が生じる、不純物が多く使用量の管理が難しい」などを考慮した上で自主基準を設定。参加者からは「グルタミン酸Naは危険視しなくてもよいか」「日生協基準より東都生協は厳しいことが分かった」など、多くの質問・意見がありました。安全・安心で豊かな食の選択力を養うためにも、正しい知識を持つことが大切。商品委員会では、学習会などで今後も役立つ情報を発信していきます。

※商品に使用している食品添加物は、商品案内「Sanbonsugi」やインターネット注文サイト「とどとねっと」で確認できます(p.6参照)。



理事会報告 (抜粋)

〔2023年度第12回定例理事会〕2023年4月6日開催
〔審議事項〕●組合員常任理事を除く全地区理事候補者推薦の件 ●「アイガモロボ応援隊」募金振込の件 ●農業高校米応援金振込の件
〔報告事項〕●福祉政策2025(基)へ2023年度推進計画確認の件 ●「私たちの願い」発行の件 ●監事(公)からの監事監査規則一部改正に関する報告(公) 他

〔2023年度第13回定例理事会〕2023年4月20日開催
〔審議事項〕●第49回通常総代会議案書確認の件(その1) ●特定監事に提出する決算関係書類および事業報告書の報告の件 ●第49回通常総代会における組合員除名の件 ●第49回通常総代会議案 役員報酬の上限確認の件 ●酪農支援「もーもーほさん」の千葉北部酪農協への寄付金支出の件 他
〔報告事項〕●第49回通常総代会役員選挙の立候補届出に関する件 ●2023年度監事推薦委員会の推薦結果報告の件 ●2023年度環境管理活動の報告に関する件 ●子会社および関連会社等に関する報告 ●連合会への理事選出等に関する対応の件 他

今後の理事会日程(予定) 6月5日(木)・6月22日(木)

3月のわたしたち

2023年3月20日現在 ※[]内は前年比

組合員数	256,310人	[99.7%]
加入	7,047人	[94.5%]
脱退	7,917人	[86.4%]
総事業高	34,558,096千円	[95.1%]
共同購入事業	33,155,109千円	
弁当配食事業	380,587千円	
生活文化事業	205,561千円	
生活支援事業	66,726千円	
その他事業	750,112千円	
出資金	6,612,273千円	[100.9%]
1人あたりの出資金	25,798円	[101.2%]
1人あたりの利用高	6,250円	[99.2%]



ほっとはんど

「ほっとはんど」は、困った時に組合員同士が対等な立場でくらしを助け合う会です。まずは、ほっとはんど事務局までお問い合わせください。

- ★年会費は1,000円です。登録時に、商品代金と共に引き落とします。会の仕組みをご理解の上、お申し込みください。
- ★保育、送迎、掃除、洗濯、炊事、外出の付添い、話し相手、代筆などの普段のくらしの家事援助など、1日1～4時間の活動を行います。
- ★援助を受ける会員は援助する会員に、活動費と交通費実費を当日直接支払います。

〇1時間分活動費(事務費は後日、会に入金します)

月曜～金曜	午前9時～午後5時	850円(うち50円は事務費)
月曜～金曜	午前8時～午前9時、午後5時～午後6時	1,000円(うち100円は事務費)
土曜	午前9時～午後5時	1,000円(うち100円は事務費)

お問い合わせ 【ほっとはんど事務局】 電話 03-5374-4748 受付時間:月曜～金曜午前9時～午後4時30分

個人宅配手数料制度のご案内

東都生協の個人宅配手数料制度をご案内します。

※金額については、特にことわりのない限り、税込みの表示となっています。

その1 基本手数料+配達手数料(税込)をいただきます。

商品お届け	基本手数料	配達手数料	合計
あり	146円	52円	198円
なし	146円	0円	146円

基本手数料 個人宅配に関わる手数料です。(商品案内・インターネットなどの情報提供料を含みます) ※商品案内・注文書などの配付手数料ではありません。

配達手数料 商品のお届けの際にいただく手数料です。商品のお届けがない場合はいただきません。

- ※商品のお届けがあったときの配達手数料がかかります。
- ※チケット、増資、共済、保険、各種募金、引き売り、宅配商品のみご注文の場合は、配達手数料はかかりません。
- ※生協側の都合で商品のお届けが翌週または後日になった場合、配達手数料はかかりません。ただし通常商品がある場合は、週遅れの商品があっても配達手数料をいただきますので、あらかじめご了承ください。

その2 ご注文の金額に応じて配達手数料を割引する制度があります

1回の注文が基準額を超えると翌週の配達手数料が割引されます。

1回の注文合計金額(税抜)	基本手数料	配達手数料	合計
8,000円未満	146円	52円	198円
8,000円以上	146円	0円	146円
お届けなし	146円	0円	146円

- ※増資、募金は注文金額に含みません。
- ※予約、早割、登録、ギフトなどの商品は、実際のお届け週の注文金額に加工されます。
- ※割引される週に配達手数料が発生していない場合は割引されません。
- ※チケットや宅配商品のみ場合は、配達手数料は発生しません。
- ※商品が品薄のため注文制限となった際には、お届けされた数量および金額が反映されます。
- ※Web注文サイト注文済み商品の合計価格表示は税込価格となります。

お問い合わせ先 東都生協コールセンター TEL:0120-1010-68(フリーコール) 受付時間:月曜日～金曜日(祝日可)午前9時～午後6時30分



その3 各種個配手数料免除制度もあります。

子育て支援・高齢者・障害者・被爆者への配慮などから、個配手数料について各種の免除制度があります。免除制度を利用する場合は登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

◆新ハローベビー割

本人もしくは配偶者が母子手帳を交付されてから、1歳未満の赤ちゃん1人につき1回のみ、申請から2年間対象となります。

1回の注文合計金額(税抜)	基本手数料	配達手数料	合計
4,800円未満	146円	52円	198円
4,800円以上	0円	0円	0円
お届けなし	146円	0円	146円

※申請書を提出いただく際、母子手帳の目視確認を行います。

◆シニア割(65歳以上の方)

2018年7月31日以前に東都生協に加入された組合員で、世帯全員または2人世帯のいずれか1人が65歳以上の場合、**基本手数料・配達手数料の全額を免除します(個配手数料無料)**。

※申請書を提出いただく際、住民票(世帯全員記載)の目視確認、もしくは「誓約書」の提出が必要となります。

◆エルダー割(65歳以上の方)

2018年8月1日以降に東都生協に加入された組合員で、世帯全員または2人世帯のいずれか1人が65歳以上の場合、申請(適用)から3年間、**基本手数料・配達手数料の半額を免除します。4年目以降、基本手数料・配達手数料の全額免除(個配手数料無料)**に自動移行します。

エルダー割(65歳以上の方)	1回の注文合計金額(税抜)	基本手数料	配達手数料	個配手数料(合計)
申請から3年間	お届けあり(8,000円未満)	72円	26円	98円
	お届けあり(8,000円以上)	72円	0円	72円
	お届けなし	72円	0円	72円
申請から4年目以降(自動移行)		0円	0円	0円

※申請書を提出いただく際、住民票(世帯全員記載)の目視確認、もしくは「誓約書」の提出が必要となります。

◆ハンド・イン・ハンド割(身体障害・知的障害・精神障害のある方)

加入名義者本人、または同居している方(家族・親族・内縁含む)が、身体障害・知的障害・精神障害による障害者手帳(知的障害者は愛の手帳、精神障害者は保健福祉手帳)、または被爆者健康手帳をお持ちの場合、**基本手数料・配達手数料の全額を免除します(個配手数料無料)**。

※申請書を提出いただく際、各種手帳の目視確認を行います。



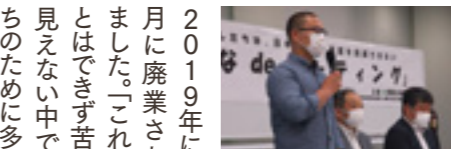
緊急集会開催 酪農・畜産の史上最大の危機「みんなdeミーティング」

4月22日(土)

北海道から鹿児島までの酪農・畜産生産者など7人のリレートークの一人目は千葉北部酪農農業協同組合員の鈴木耕太郎さん。2019年に新規就農し、昨年11月に廃業された経緯が報告されました。これ以上借金を抱えることはできず苦渋の判断だった。先の見えない中で頑張っている仲間たちのために多くの人に伝えたいと酪農家の窮状を訴えました。

川名組合員理事と足立センター・森本センター長から、酪農・畜産経営危機の打開に向けた支援募金への取り組み、国に緊急支援対策等を求める声明文が読み上げられ、会場から賛同する拍手が鳴り響きました。

←「みんなで大変な方を支えたい」と利用を訴えた組合員



北海道から鹿児島までの酪農・畜産生産者など7人のリレートークの一人目は千葉北部酪農農業協同組合員の鈴木耕太郎さん。

酪農・畜産における経営危機の主な報告内容

- ◆酪農: 副収入である子牛の販売価格暴落(2022年秋)
- ◆肉牛: 素牛(生後2カ月の子牛)価格上昇(2022年夏まで)
- ◆養豚: 建築費の高騰により設備投資が困難
- ◆養鶏: 鶏卵: 鳥インフルエンザの多発

→試食イベント車「みんなで食べて応援」アビール(有楽町 東京交通会館にて)

※酪農・畜産の産直産地支援募金は1口200円で9月29日(金)まで受付中です。